

---

# 久々登場!! 『クレクレ君』

聖魔光闇

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

久々登場!!!『クレクレ君』

### 【Nコード】

N4405P

### 【作者名】

聖魔光闇

### 【あらすじ】

小説ではない『クレクレ君』の再来です。

(前書き)

感想書くって難しいよねえ

お久しぶりです。『クレクレ君』です。

何か久しぶりに、この手の文章を書きたくなり手を取りました。感想がどうだとか、こうだとかって文章を書くとか『時間の無駄』とか『お前の作品に感想残そうと思っても無理』とか『こんな事に時間を割いている暇があったら、感想を貰える作品を書いたら』とか『感想を残そうと思う作品には感想を書いている』だの『あんなただのクレクレ君じゃないの』とか『もつとまとめて文章書いたら？』とか『完結した長編には感想を書いている』等々沢山の言葉を貰うので、今回はちょっと趣向を変えてみようかな？ と思います。

実際のところ【感想を書きましょう】と言いたいのは、やまやま何だけど、これがどういう事か私自身が小説を読めない状態に陥ってしまっており、小説や詩に目を通す事は出来ても、内容を読解する事が出来ず、困った困ったって状態になっているので、えらそうな事は言えないんだな。

でも、訴えの内容は一応決まっているので、伝えてみようと思う。まず、コレは外せないでしょう！ っていう感想を残しましょうって話。読まれた著者様は感想を貰えると次回のやる気に繋がるって話は随分としてきた。まずは、コレ少しは理解して欲しい。私の作品がへたくそで感想を残せないって言うんだったら、他の著者様の作品を読んで感想を残して貰えればありがたい。

次にレビュー。これは、面倒なんだよね。150文字以上400文字以内って文字数制限がある上にネタバレにはご注意下さい。なんて注釈まで付いてやがる。でも、レビューを貰った人は、それはもう嬉しいと思うよ。誰かに認められたって事+ 読んでくれる人が増えるって可能性がくっ付いてくるんだから。

あとさ、コレは私の願いつてか、エゴってか、なんだけど、感想貰ったらきちんと感想に返事を返しましょうよ。どれだけ酷い事を言われても、その感想を書くのに時間を割いてくれたのは事実なんだから。

でさ、ポイント評価。別に少なくとも良いと私は思うんだけどな。読んでくれた人がポイントだけでも入れてくれたら、1000人読んでくれたら、最低でも100ポイントずつ入って、トータル200ポイントになるんだよね。これだけでも、足跡評価としては凄いと  
思うんだけどな。

と、まあ、いろいろ書いた訳だが、私が思うのは【小説家になるうのサイト内をもっと活気溢れるモノにして、みんなでもっと盛り上げていこうよ！】って事。これ大事だぞ。テストに出るぞ！  
！って冗談は置いといて、そういう事だよ。

あゝ、久しぶりに書いたら、なんだか途中から訳が分からんようになってきた。なので、この辺で今回は終わり。

今回の趣向は『堅苦しくない言葉で和やかに話そうよ』ってコメントで書いてみた。どうだったかな？

じゃあ、気が向いたらまた、こんなの書きにきます。

さよお〜な〜ら〜！！

(後書き)

一言だけでも貰えたら嬉しい著者様は沢山いるんだよ。大事な時間、少し分けてあげられないかなあ。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4405p/>

---

久々登場!! 『クレクレ君』

2010年12月12日02時23分発行